

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】教育現場で活かすアサーティブ	講習形態	講義・演習 (WEB 配信)
開 設 者	長崎ウエスレヤン大学(4月より鎮西学院大学へ校名変更)	定 員	30 名
開 設 日/ 時 間	令和3年7月17日(土) / 8:55~16:40	会 場	動画配信が受信できる場所。 職場もしくは自宅など
履修認定対象職種	教諭、養護教諭	主な受講対象者	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 教諭、養護教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 0957-26-1234(代) 担当教員：菅原良子(現代社会学部 経済政策学科)			
担当教員(分担担当者等) 開浩一(現代社会学部 社会福祉学科)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい：アサーティブを中心にコミュニケーションと人間関係に関する考え方と方法について深め、日常のコミュニケーションにおける自分自身の姿勢をふりかえることにより、今後の児童・生徒支援や保護者との関係づくりに活かせるきっかけとする。 講習方法：コミュニケーションと人間関係づくりに関する講義の他、コミュニケーションに関するワークなど講義と演習を併用した講習となる。最後に記述式の筆記試験を行う。 講習到達目標：・コミュニケーションとは何かについて理解する。 ・コミュニケーションを体験的に学ぶことの意義について説明できる。 ・アサーティブとは何か、その考え方と方法について説明できる。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要)： 本講座では、児童・生徒、保護者への対応に活かすコミュニケーションの考え方と方法について、主にアサーティブ(アサーション)を中心に学ぶ。アサーティブとは、相手も自分も尊重したコミュニケーションの考え方と方法のことである。コミュニケーションにおける心がまえと方法について、日頃の自身のコミュニケーションのあり方をふりかえりながら学んでいく。 講習計画・内容：			
	内容等	時 間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~ 9:00	菅原良子・開浩一
	講義と演習1【コミュニケーションと人間関係に関する講義と演習】 (休憩20分間を含む)	9:00~12:30	菅原良子・開浩一
	昼休憩	12:30~13:30	
	講義と演習2【アサーティブに関する講義と演習】 (休憩20分間を含む)	13:30~16:10	菅原良子・開浩一
	筆記試験	16:10~16:40	菅原良子・開浩一
キーワード： (コミュニケーション) (人間関係) (アサーティブ)			
成績評価の方法	成績評価は、試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	詳細については、講習前にメールにてお知らせします。		
各自で準備するもの	YouTubeでの動画配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器をご準備ください。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。		